

令和元年度 中堅民生委員・児童委員研修 (課題別/本島地区)

1 趣 旨

昨今、地域においては、社会的孤立の問題や、子どもの貧困をはじめとする生活困窮者の増加、虐待など様々な問題が複雑多様化し、従来の制度だけでは支えることができない地域課題が顕在化しています。

民生委員・児童委員には、これまで担ってきた活動をもとに、課題を抱えた住民の早期把握と支援への「つなぎ役」としての役割を果たすことに、あらためて期待が寄せられています。

本研修では、身近な地域の人々が支え合う地域共生社会の実現に向けて、県内の生活困窮者支援の現状の把握や地域における生活上の課題、必要とする支援について理解するとともに、関係機関との連携について考える機会として開催します。

2 研修目的

- (1) 県内における生活困窮者の現状と抱えている課題を把握する
- (2) 困難を抱えている世帯に対する支援の視点や関係機関との連携について学び、今後の活動に活かす

3 主 催

沖縄県、沖縄県社会福祉協議会福祉人材研修センター、沖縄県民生委員児童委員協議会

4 参加対象者

- ・ 第2期以上の民生委員・児童委員

※単位民児協ごとに3名以内を目安にお申込みください。

※4名以上でお申込みをされる際は、事前に御相談ください。

5 期日・定員・会場

期 日	令和2年2月25日(火)
定 員	150人
会 場	場所：宜野湾マリン支援センター(まりりんぎのわん)2階研修室 〒901-2223 宜野湾市大山7-10-27 (TEL:098-942-2200)

※対象地区は、福祉事務所の管轄市町村に準ずる。(管轄市町村は以下の通りです。)

本島地区	北部福祉事務所	名護市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、伊江村、伊是名村、伊平屋村
	中部福祉事務所	宜野湾市、沖縄市、うるま市、宜野座村、恩納村、金武町、読谷村、嘉手納町、北谷町、北中城村、中城村
	南部福祉事務所	浦添市、糸満市、豊見城市、南城市、西原町、与那原町、南風原町、久米島町、渡嘉敷村、座間味村、粟国村、渡名喜村、南大東村、北大東村、八重瀬町

6 申込方法

別紙「受講申込書」に必要事項を御記入の上、各市町村民児協で取りまとめ、申込期限までにFAXにてお申込みください。*申込期限 令和2年2月18日(火) ※必着

7 個人情報の取扱いについて

受講申込書に記載された個人情報は、当研修の運営管理の目的のみに使用し、他の目的に使用することはありません。なお、当研修の名簿に氏名・所属先を掲載する場合がございますので御了承ください。

8 費用

受講料は無料です。研修参加に要する旅費交通費は、各福祉事務所から支給します。当日、印鑑(認印可)を御用意ください。

9 お問い合わせ先

沖縄県社会福祉協議会 福祉人材研修センター (担当:比嘉・新垣)

所在地:〒903-8603 那覇市首里石嶺町4-373-1 県総合福祉センター 西棟3F

TEL:(098)882-5703 FAX:(098)887-1071

10 その他

(1) 受講申込後、諸事情により参加できない場合は、速やかに本センターへ御連絡ください。

(2) 研修会場は駐車台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関を御利用するか、お乗り合わせの上、御来場ください。

会場周辺図・駐車場について

会場駐車場(まりりんぎのわん・宜野湾マリン支援センター)が満車の場合、宜野湾はごろも市場第2駐車場をご利用ください。



研修内容・日程 (本島地区)

時 間	研 修 内 容
13:00~13:20	受 付
13:20~13:30	【開講式】 開講あいさつ/オリエンテーション
13:30~13:45 (15分)	【事業説明】 「日常生活自立支援事業について」 沖縄県社会福祉協議会 福祉サービス利用支援センター
13:45~14:45 (60分)	【講演】 「沖縄の生活困難層の若者—彼らが地元集うわけ—」 講師：社会学者／琉球大学 非常勤講師 『ヤンキーと地元～解体屋、風俗経営者、ヤミ業者になった沖縄の若者たち』著者 打越 正行（うちこしまさゆき） 氏
14:45~15:00 (15分)	休 憩
15:00~17:00 (120分)	【事例検討・グループ討議】 「生活に困りごとを抱えている人への支援について」 ・ひきこもっている人への支援 ・把握方法、支援のポイント ・関係機関との連携 講師：公益財団法人 沖縄県労働者福祉基金協会 生活困窮者自立支援事業 担当者